

2020年8月24日
川崎汽船株式会社

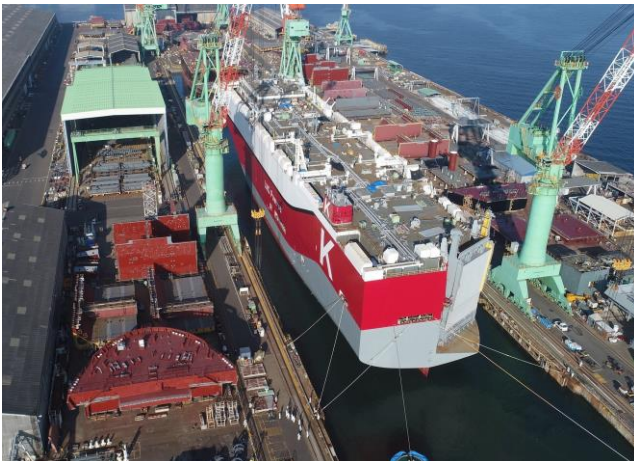
次世代型環境対応自動車船建造（第三報）
～LNG 燃料自動車船が進水しました～

去る2020年7月31日、今治造船グループの多度津造船株式会社で建造中のLNG燃料自動車船が進水しました。引き続き2020年度中の竣工を予定して建造しております。

(進水に向けたドック注水の様子)



(本船進水の様子)



<環境規制 NOx Tier III(窒素酸化物)への対応>

本船は主機に二元燃料ディーゼル機関 ME-GI を採用しており、NOx Tier III への対応技術として、排気ガス再循環システム (Exhaust Gas Recirculation=EGR) を搭載しております。Tier III 規制は Tier I 規制に対して約 80%の NOx 削減が要求されます。

また、発電機も二元燃料ディーゼル機関を採用し、LNG を燃料とするガスモードにおいて、NOx Tier III に適合しております。使用燃料の選択に柔軟性を持たせるために発電機用の選択触媒還元脱硝装置 SCR(Selective Catalytic Reduction)を搭載し、油燃料を使用するディーゼルモードでも、NOx Tier III に適合できる仕様としております。

<参考リンク>

2019年11月28日発表：LNGを燃料とする次世代型環境対応自動車船を建造

https://www.kline.co.jp/ja/news/car/car-6874696799394248490/main/0/link/191128_jp2.pdf

2020年5月20日発表：次世代型環境対応自動車船建造（第二報）～LNG 燃料自動車船にLNG タンクを搭載～

<https://www.kline.co.jp/ja/news/car/car-156554061029356221/main/0/link/200520JA%20.pdf>

※当社グループでは、国連グローバル・コンパクト参加企業として、SDGs(Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標)の達成に貢献する活動を推進しており、本件もその取り組みの一環です。



(<https://www.un.org/sustainabledevelopment/>)